

事業番号	05 02 15	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ドクターヘリ運航事業				担当課	部局	健康福祉部	
						課・室	医療推進課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	<a href="mailto:iryu@pref.nagano.lg.jp">iryu@pref.nagano.lg.jp</a>		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 4 医療施策の充実			実施期間	H17 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	県土が広大で山間地域の多い本県では、全県をカバーする広域救急搬送体制の確保のため、ドクターヘリの運航が効果的であり、高度な救命処置を早期に開始することにより、救急患者の救命率の向上及び後遺症の軽減を図る。						
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基地病院を、佐久総合病院(佐久市)、信州大学医学部附属病院(松本市)とする2機体制で運用。</li> <li>・平成25年度は、出動件数が986件で年々増加しており、一方で、要請の重複による対応不能事案の割合は2.2%と、成果が上がっている。</li> </ul>						
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 救急医療用ヘリコプターを用いた救急医療の確保に関する特別措置法 救急医療対策事業実施要綱、医療提供体制推進事業補助金交付要綱					
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)						
	要請の重複による対応不能事案の割合:現状程度を維持						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績		H27 (当初)	H27 (決算)
	ドクターヘリの運航	補助	ドクターヘリの運航に要する経費に対して助成		434,782	434,782	436,382
	電波利用料負担金	直接	ドクターヘリ運航に係る無線局の電波利用料		15	14	15
	無線局再免許申請料等	直接	ドクターヘリの運航に係る無線局再免許申請手数料 (無線有効期限:5年)		0	0	14
			合計		434,797	434,796	436,411

事業コスト	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	423,552	495,894	434,797	436,411
		補正予算				
		合計(A)	423,552	495,894	434,797	436,411
	Aの財源	一般財源	211,788	278,504	217,407	218,221
		県債				
		国庫支出金	211,764	217,390	217,390	218,190
		その他	0	0	0	0
	決算額(B)		423,542	434,794	434,796	-
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	
	概算人件費(C)	2,477	2,477	2,483	2,483	
	概算事業費(B(A)+C)	426,019	437,271	437,279	438,894	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
要請の重複による対応不能事案の割合	2.2%	3.0%	2.9%	達成	5.7%

目標に対する成果の状況	要請の重複による対応不能案件の割合は2.9%であり、全県をカバーする広域救急搬送体制が確保されている。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	救急医療の確保のためドクターヘリは重要であり、一定の成果を挙げていることから、引き続きドクターヘリの円滑な運航を図っていく。